佐代口,亚代20年2日40日

				F度事務事業評価表				
評価対	対象年度: 平	^Z 成	19 <mark>年度</mark>	T13, 2 0 -	十尺字切字未叶叫仪	管理	3-1-1-4	
<mark>事務事業名</mark> 老人クラブ活動支援事業							生活福祉部	
予算	会 計		科目コード	予算細目名	老人クラブ育成事業	課等名	高齢福祉課	
科目	一般		01-030104005	細々目名		係 等 名	長寿福祉係	
The	基本目標	3	共に支えあうやさ					
政策 体系	施 策	1	高齢者保健福祉の					
רבידון	基本事業名	1	高齢者福祉の総合的推進					
事業概要 ・ 実施内容		老人	クラブの活動を支援す	るため補助金を交	付する。 単位会活動 連合会活動 宿	計 泊研修		

根拠法令等		本宮市老人クラブ連合市老人クラブ単位会活			事業の種類	□維持管理	里事業	□義務的事	業	☑その他事業
		人クラブ単位会宿泊研		CALL CHACK	評価区分	□事前評値		事後評価		
重点	事業区分	□重点事業	事業実施期間	間 ☑ 糺	継続 □単年	度 □期	間限定	年度	~	年度)
決算額	1 報酬		円	11 消耗品費		5,000 円	15 工事記	請負費		円
	7 賃金		円	12 役務費		21,716 円	18 備品期	購入費		円
	8 報償費		円	13 委託料		円	19 負担金	金補助及び交付金		3,889,205 円
	9 旅費		円	14 使用料及7	び手数料	円	1	計		3,915,921 円

1.事務事業の現状把握(Do)

(1)事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)

老人クラブ連合会及び単位老人クラブ

手段(事業の具体的な内容、手順等)

補助金を交付し、高齢者の社会参加や生きがいづくり のための事業を実施してもらう。

意図(対象を、どのような状態にしたいのか)

高齢者の生きがいの高揚と社会参加を図り、地域社会 づくりに貢献する団体を育成する。

活動指標名	・式(アウトブット)	活動の大きさを表す指標
	1. 1 4 - 81-1 1-10	

指標 名称 老人クラブ加入者数 (1) 式 2,303人

指標 名称 (2) 式

成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標

指標 名称 活動参加延人数

(1) 式 31,103人 指標 名称

(2) 式

事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか

高齢者の社会参加を推進し、支えあう地域づくりへ貢献できる。

(2)指標・総事業費の推移

_										
			区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
	活動指標(1) 指 活動指標(2)		人				2,303	2,225		
標			就果指標(1)	人				31,103	35,000	
		成果指標(2)								
		財	国・県支出金	千円				881	826	
	事	源	地方債	千円						
投	業	内	その他	千円						
	費	訳	一般財源	千円				3,035	3,687	
V			事業費計(A)	千円	0	0	0	3,916	4,513	
	人		職員数	人				0.3	0.3	
量	件	人	件費平均額(年)	千円				8,373	8,373	
	費		人件費計 (B)	千円	0	0	0	2,512	2,512	
		総	事業費 (A + B)	千円	0	0	0	6,428	7,025	

(3)事務事業の環境変化・市民の意見等

事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?

高齢者人口、高齢化率ともに増加しているが老人クラブ加入率は低下している。

この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?

特に無

本宮市行政評価システム 2.事務事業の評価 (Check)

	P47字来VITIM(UICCK)		
		[目的妥当性評価]	
	施策体系との整合性	市が行なう必要性	対象・意図の妥当性
	☑有 【理由 】	☑有 【理由 】	☑有 【理由 】
	□無 【理由 , 改革改善案へ】	□無 【理由 , 改革改善案へ】	□無 【理由 , 改革改善案へ】
	高齢者の生きがい活動の実施団体とし	高齢者対策に不可欠な組織であり、市	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
	て活動しており、地域の子供や高齢者	の高齢者対策事業に深く関与してい	
	の見守りや友愛活動も行っている。	る。	れに代わる団体はない。
	の元引力で及复/日勤(日) 力でいる。	0 ,	
		[有効性評価]	
	* B • * L • UI		
評	成果の向上余地	事業の中止・廃止による影響	類似事業との統廃合の可能性
~.	□有 【理由 , 改革改善案へ】	☑有 【理由 】	□有 【理由 , 改革改善案へ】
/as	= '		
価	☑無 【理由 】	□無 【理由 , 改革改善案へ】	☑無 【理由 】
結			
4.5.5	補助金を交付する以外の事業の進め方	県の補助事業であり、全国的な組織で	WT MI TO NIKE I ALLE
果	以外に事業展開の方法はない。	ある。	類似事業はない。
未	以外に事未成用の方法はない。	<i>ග</i> ව _ං	
	「効率性	生評価]	[公平性評価]
	事業費の削減余地	人件費の削減余地	
		· · · · <u>- · ·</u>	受益者負担の適正化余地
	□有 【理由 , 改革改善案へ】	□有 【理由 , 改革改善案へ】	□有 【理由 , 改革改善案へ】
	☑無 【理由 】	☑無 【理由 】	☑無 【理由 】
	事業が適正に行われており、年々会費		
		少数の人数での対応で削減の余地はな	会費を徴収して活動しており適正であ
	を上げなければ運営が困難な状況であ	ί 1 ₀	వ 。
	り、削減の余地はない。	V 1 ₀	S .
	•		
3.	評価結果の総括と今後の方向性		
(1)	1 次評価者としての評価結果	(2)全体総兵(塩	り返り、反省点)
(')			(り返り、及目点)
	目的妥当性 🔽 適切 🔲 見	直し余地がある	
	有効性 ②適切 □見	直し余地がある 老人クラブ会員	数の減少については、会員の増強事
		直し余地がある 業や魅力ある事	兼の展開か必要。
	公平性 ☑ 適切 □見	直し余地がある	
(2)			(6) 36 女、36 美による物体が用
(3)	今後の事業の方向性		(5)改革・改善による期待成果
	□廃止 □休止 [□事業の統廃合 □目的再設定	廃止・休止の場合は記入不要
		■ 事業のやり方改善(効率性改善)	コスト
	□事業のやり方改善(公平性改善) [☑ 現状維持(従来の通りで特に改革改善しな	い) 削減 維持 増加
(4)	改革改善案の概要		。 向上
(. / .	<u> </u>		风 /#++
≠ ↓	クラブの活動内容等の見直し(会員均	単端・魅力なる活動)についての 協慧	
		自虫・心力のる石動)に フいての励味	* 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
導を	行つ。		1
(6)	牧革改善を実現する上での解決すべき課	題と解決策	
特	になし		
4 .	事務事業の2次評価結果 □ 2%	欠評価対象 🗹 2 次評価対象外	
(4)			拗 レ 理 由
(1)	2次評価者としての評価結果	(2)評価結果の根	では日
	目的妥当性 🔲 適切 🔲 見	直し余地がある	
1	= ·- ·- = ·- = ·-	直し余地がある	
1			
1	効率性	直し余地がある	
1	公平性 □適切 □見	直し余地がある	
(0)	A 1 =		
(3)	今後の事業の方向性(改革改善案)		(4)改革・改善による期待成果
1	□廃止 □休止 □目的再	設定 □事業の統廃合	廃止・休止の場合は記入不要
			コスト
		■事業のやり方改善(効率性改善)	
1	□事業のやり方改善(公平性改善)	□現状維持(従来の通りで特に改革改善した	はい)
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		」向上
1			- D
1			果 維持
1			素 低下
1			114/1
L			
(5)	その他、2次評価会議で指摘された事項		
(3)			
1			
1			
1			